



# 広報みやげ

今月の人口  
人口 3,222人  
世帯 1,648世帯  
(8月1日現在)  
編集 三宅村総務課  
☎ 03 (5320) 7824



去る7月20日、「帰島に関する基本方針」を決定、皆さんに発表しました。この日から来年2月の帰島に向け、本格的な準備を始められることとなりました。これも皆さんの村政に対する理解と協力によるものと深く感謝申し上げます。さて、村では先に実施した意向調査に続いて、皆さんの帰島を安全に、また、効率的に行うために「世帯別詳細調査」を実施し、ご協力をいただきました。この結果や村が設置した

## 本格帰島の準備迎え

三宅村長 平野 祐康

「三宅村安全確保対策専門家会議」の見解などをもとに安全確保対策、生活再建対策など具体的な内容を盛り込んだ「帰島計画」を8月末に取りまとめました。この内容につきましては、今後、住民説明会を各地で開催し、詳しく説明してまいります。

うお願ひします。小さなお子さんのいるご家庭に向けては、子育て教室と連携して「親子リスクコミュニケーション」を開催しました。今後も継続して開催し火山ガスに対する皆さんの疑問、不安に答えたいと考えております。私たちが村民には、先人たちが築いてきた三宅島を再生し、団結してふるさとを復興するということの大きな目標があります。私としても帰島から復興に向けた村政運営に全力で取り組んでまいります。皆さまの理解とご協力をお願いいたします。

## 『親子リスク』を開催

今後保護者を対象に実施

平成16年8月6日(金)に「親子リスクコミュニケーション」を行いました。この日は同時開催された「子育て教室」と連携して実施しました。親子リスクコミュニケーションは「子どもをつれて島に帰りたいけど火山ガスの影響が心配」だったり「子どもを火山ガスから守るにはどうすればいいの?」というような不安や疑問を持っている保護者に、専門の医師等が「火山ガスと健康影響」に

ついて話をしました。この日の講師には、慶應義塾大学医学部大前教授を迎え、武蔵村山団地の緑ヶ丘出張所会議室のテーブルを挟み和やかな雰囲気なか、「子育て教室」に引き続き午前11時から約1時間開催しました。就学前のお子さんのいる保護者が参加され、特に子どもと一緒に帰島した場合は、想定される火山ガスとの共生に対するリスクについて熱心に質疑が交わされました。

その中で、乳幼児用のガスマスクについての質問があり、皆さんに試作品の実際物をご覧いただき、「子育て教室」が終わって残っていたお子さんに試着してもらいました。村では乳幼児の保護者を対象に、今後も親子リスクコミュニケーションを継続して実施します。戸別訪問での実施も可能です。帰島対策課03(5320)7825、保健福祉課03(5320)7827へご相談下さい。

## 『帰島前健診』を実施

帰島の一步は健診から

三宅村は、さきに「帰島に関する基本方針」を発表しました。皆さんの安全確保対策の一つとして住民登録がある帰島希望の人を対象に「帰島前健康診断」を実施します。健康診断の費用は村負担です。

この帰島前健康診断は火山ガスに対する感受性の程度を知るとともに、帰島前後の自身の健康状態を把握し、健康管理を目的とした大切な健診です。帰島を希望の人、まだ帰島時期が決まっていない人、帰島を迷っている人も健康診断を受けてください。健康診断の日程は次の通りです。

- 市柚木東市民センター。▽9月22日(水) 八王子市柚木東市民センター。
- ▽9月24日(金) 村山団地中央集会所。
- ▽9月27日(月) 足立区教育研究所。
- ▽10月1日(金) 北区桐ヶ丘地域振興室。
- ▽10月12日(火) 江東区文化センター。
- ▽10月13日(水) コーシヤハイム小松川一丁目集会所。
- ▽9月21日(火) 八王子立川地域防災センター。

## 『住民説明会』決まる

新宿、立川、八王子、北区で開催

三宅村では帰島に関連する説明会を別記の日程で実施します。今回の説明会は7月に発表された「帰島に関する基本方針」をもとに開催するもので、安全確保対策や帰島後の安定した生活の確保

※：受付時間はいずれも午前9時30分～11時30分まで。午後1時30分～午後3時までです。都外(島しょ部含む)に避難中の人は地域の医療機関で健康診断を受けてください。健康診断を都内で希望される場合は受けることができます。島しょ(新島・式根島・八丈島)、下田の人については医療機関が限定されますので次の医療機関で受診してください。▽新島・式根島に避難中の人▽新島本村診療所。▽八丈島に避難中の人

日	時	会場
9月18日(土)	13:30	新宿=都庁第1庁舎5階大会議室
	18:30	立川=女性総合センター「アイム」1階ホール
9月19日(日)	13:30	八王子=南大沢文化会館主ホール
	18:00	北区=桐ヶ丘郷小学校体育館

## 三宅島の『写真情報』

今回の「写真情報」は4月末から5月に撮影したものです。ホームページで6月8日に更新した島内の風景について掲載します。



①島内の歩道沿いには枯損木を活用した横断抑止さくがつけられています。

②湯舟から見た雄山。

③ミヤコワスレ。

④ガクアジサイ。

# 第4回臨時会開く

平成16年第4回三宅村議会臨時会が7月29日に開催され議案2件が審議され、いずれも原案通り可決されました。

【補正予算】▽平成16年度三宅村一般会計補正予算(第3号)▽平成16年度三宅村国民健康保険(直営診療施設設備定)特別会計補正予算(第1号)

## 『総合相談窓口』設置 出張して相談受け付け

帰島に関する三宅村の基  
本方針が定ま  
ったことによ  
り、今後の皆  
さんが帰島の  
準備を進める  
上で生じるさ  
まざまな問題  
や疑問に対し  
て総合相談窓  
口で出張して  
相談受け付け  
ます。また、  
すぐに帰島す  
ることが困難  
な人の諸問題  
についてもど  
うぞご相談ください。  
出張を実施する場所は当  
分の間、次の曜日ごとに5  
カ所の支援センターで午後  
の時間を利用し、総合相談  
窓口担当の職員と各課から  
職員が出張し、帰島時の安  
全対策や生活再建対策、避  
難中の生活などについて相  
談の受付をします。  
▽実施場所 月曜日 桐  
ヶ丘支援センター。火曜日  
小松川支援センター。水  
曜日 東久留米支援センタ  
ー。木曜日 八王子支援セ  
ンター。金曜日 武蔵村山  
支援センター。  
8月20日までに82人の人

なりました。このため、宅  
地内に集積されている「土  
のう」については作業員が  
宅地内で排除作業を行うこ  
ともありますので、島民の  
皆さまの了承とご協力を  
お願いします。  
9月中旬 道路際と宅地内  
のうの排除工事を実施する予定  
にわたって実施すること  
に決まっています。

## 土のう排除工事を実施

9月中旬 道路際と宅地内

植物の生育に必要な養分  
は一般に16種類あります。  
特に必要な養分は肥料の3  
大要素と呼ばれる窒素  
(N)、リン(P)、カリ  
(K)であり、多量要素  
のカルシウム(Ca)、マグ  
ネシウム(苦土)(Mg)、  
硫黄(S)、または微量要  
素のマンガン(Mn)、ホ  
ウ素(B)などがあげられ  
ます。

## クラシックを堪能

村民126人が楽しむ

平成16年7月11日、ニ  
ューヨーク・シンフォニク  
・アンサンブル・コンサー  
トが御茶ノ水の日大ホール  
で演奏が行われました。  
このコンサートはNTT  
ドコモが主催で、三宅島民

## 地域振興の補助事業 募集

募集

平成16年度地域振興に係  
る補助事業(下期分)を  
9月1日から10月20日まで  
の日程で募集します。  
▽事業名 財団法人東京  
都島しょ振興公社。  
平成16年度地域振興に係  
る補助事業(下期分)  
▽募集期間 平成16年9  
月1日～10月20日まで。  
▽対象事業 ①地域振興  
に係る特産品に関する事  
業②地域振興に係る観光振  
興に関する事業③地域振興  
に係る島おこしを担う人  
材育成に関する事業。

▽補助対象団体 概ね5  
人以上(島しょ在住)で構  
成する団体で、公社が補助  
する事業に相応しい計画な  
どを持つグループ・団体。  
▽補助金額 補助対象経  
費の5分の4以内で100万円  
(特に必要と認められる事  
業については200万円を上限  
とする)。なお、地域振興  
に係る補助事業のうち視  
察に関するものは補助事業  
の対象としない。  
▽事業の期間 1年以内  
(特に必要と認められる事  
業については2年以内)

▽交付要綱 補助交付要  
綱は三宅村役場企画財政課  
で配布。  
▽申込期限 所定の計画  
書により平成16年10月20日  
までに三宅村役場企画財政  
課へ。  
▽問い合わせ 三宅村企  
画財政課企画係 ☎03(53  
20)7823。

## 人事異動(退職等)

▽中原以智(保健福祉課  
診療所係) 6月31日付  
▽松村幸司(企画財政課  
企画係) 6月31日付  
▽建部真一(企業課運輸  
係主任) 7月31日付

## 「中肥」の話

中央農業改良  
普及センター

＝(14)＝

す。また、実の収量も低下  
します。土壌中でもっとも  
不足しやすい、肥料として  
の効果は極めて大きい要素  
です。  
リン酸(P)：実肥と呼  
ばれ、植物の新組織を作る  
のに役立つといわれています。

を付けます。3大要素は植  
物の生育に不可欠の要素だ  
からといって、必要量以上  
に施肥を行うと生育にマイ  
ナスとなります。  
栽培での失敗の多くは、  
窒素の過剰施肥による茎葉  
ばかりが大きくなって花や

土の肥料貯蔵能力以上に  
一度に多量施肥すると窒素  
等が土壌中に多量に溶け出  
て、過剰に吸収されてしま  
います。ひどい場合は肥や  
けと言われる発芽不良や、  
しおれが起こります。  
土壌の肥料貯蔵能力は土  
の種類等によって違ってき  
ます。普通の土壌では一度  
に施せる窒素成分の量の目  
安は1平方メートルあたり20g以  
下ですが、砂質の土壌は貯  
蔵能力が低いので10g以下  
です。  
施肥を行う場合は目安を  
参考に、畑の土壌性質を十  
分理解した上で、植物が必  
要とする養分をバランスよ  
く、適正に施肥することが  
肝心です。

## 屋根修繕調査

(平成16年7月31日現在)

項目	地区	神着	伊豆	伊ヶ谷	阿古	坪田	計
調査受付		220	134	94	251	351	1050
調査済		219	133	94	250	350	1046
被害有		191	118	83	215	297	904
修繕希望件数		185	114	81	193	282	855
修繕完了件数		257	146	108	294	431	1236

※この表の数値は平成13年度からの数値です。

屋根等の被害調査・修繕  
受付は三宅島職工組合まで  
☎042-529-1055(9:00~17:00)  
問い合わせ先  
地域整備課 ☎03-5320-7844

平成16年秋の全国交通安全運動  
おじいちゃん、おばあちゃんへ  
「約束ねルールとマナーを守ること」  
平成16年9月21日(火)から30日(木)までの10日間、  
「高齢者の交通事故防止」を運動の基本とし、秋の全  
国交通安全運動が実施されます。

### 乳幼児医療証 現況届の提出月

#### 9月15日までに忘れずに

9月は乳幼児医療証の現況届を提出する月です。現在、乳幼児医療証をお持ちの方は必ず「現況届」を9月15日までに提出してください。

「現況届」は、自宅に送 医療証を交付します。付いたしますので必要事項 現在、使用している乳幼を記入し、必要書類を添 児医療証は有効期限満了付のうえ、提出してください。後、保健福祉課福祉係に返却してください。

所得状況(所得制限・別 所得額)などを審査し認定 福祉課福祉係03(53320)された人とは新しい乳幼児 7827。

満70歳以上の都民の方は 更新を受けることができま 申請により都バス、都営地 すので、手続きをしてくだ お申し込みください。

下鉄、都電、都内民営バス さい。

## 福祉の窓

### シルバーパスの更新

平成16年9月30日を有効期限とする 「東京都シルバーパス」を 費用および書類をご持参の 持っている人は、9月中旬に 上、最寄りのシルバーパス 前9時から午後5時まで。

▽更新窓口(お)東京バス協会  
シルバーパス専  
用電話03(53308)6  
950※土日祝日を除く午  
前9時から午後5時まで。

### 別表

#### (1)一斉更新の対象となる人

該当する人	バス協会からの送付書類	発行に必要なもの
平成16年7月までにバスの発行をした人	・シルバーパス更新申込書 ・更新窓案内図 ・更新のお知らせ	・シルバーパス更新申込書 ・保険証など住所、氏名、生年月日が確認できるもの ・現在、使用中のシルバーパス ・発行に必要な費用
平成16年8月以降にバスの発行をした人	上記書類がバス発行時に渡されます。	

#### (2)一斉更新の対象にならない人

該当する人	発行時期	発行に必要なもの
平成16年9月30日を有効期限とするバスの発行を受けていない人	新バスは10月1日以降の発送となります。 *9月中は、有効期限は9月30日までのバスしか発行できませんのでご注意ください。	・三宅村シルバーパス(引換券対象の人に発送します) ・保険証など住所、氏名、生年月日が確認できるもの ・発行に必要な費用
9月に誕生日を迎える人	満70歳になったとき	
10月以降の誕生日の人		

### 負担金額

平成16年度村民税の課税状況	負担金額
非課税	1,000円
課税	20,510円

### 所得制限

扶養親族数	所得額(被用者)	扶養親族数	所得額(被用者)
0人	301万円(460万円)	3人	415万円(574万円)
1人	339万円(498万円)	4人	453万円(612万円)
2人	377万円(536万円)	5人以上	1人につき38万円加算

Q: 公的年金は全員加入の社会保険方式といわれていますが、説明してください。

A: 若い人たちの国民年金離れが著しいといわれています。しかし、国民年金は必要のない人たちに保険料を払わない人たちに多く考えてもらいたいのです。かつて高齢者は、子どもによる私的な扶養や老後のための私的な貯蓄等によって老後生活を送ってまいりました。でも貯蓄には弱点があります。だれも自分の寿命は予想できませんし、必要十分な貯蓄額を事前にすることはできません。しかも、若いころから引退時、さらに寿命を全うするまでには何十年という長い時間があり、予想を超えるインフレによる貯蓄の目

## みんなの国民年金Q&A

リスクを親が背負うことになりません。その上、日本社会の構造変化、特に第一次産業で働く人の激減、核家族化や若者の都会への集中、サラリーマン化等により遠く離れた家族が私的な扶養に頼ることはさらに難しくなりました。また、平均寿命が大幅に伸び、老後生活が長期化し

減りなどが生じる可能性もあります。また、貯蓄ができません。人によっては、どうすればいいのでしょうか。子どもによる私的な扶養つまり送りも不安定です。頼れる子どもがすべての人にはないわけではありませんが、子ども自身の経済状況に左右され、子どもの

運営されています。これは、一人ひとりで私的に行っていた老親の扶養や仕送りを社会全体の仕組みに広げたものです。現役世代が全員でルールに従って保険料を納付し、そのときそのときの高齢者を支える仕組みは、私的な扶養の安定性やそれをめぐる気兼ねやトラブルなどを避けるメリッ

たことも私的な扶養や貯蓄によっても、老後生活を送ることを困難にしています。いくら貯めたいのか、いつまで仕送りをすればいいのかわからないのです。今日、公的年金は基本的には現役世代の保険料負担で、高齢者世代を支えるという世代間扶養の考え方で

国民年金保険料の免除申請を受けています。第1号被保険者で、保険料を納めることが困難な人とは、保険料の金額または半額の納付が免除される制度があります。免除された期間は、年金を受けるための資格期間として保険料を納付しているときと同じように取り扱われますが、老齢基礎年金などの年金額を計算する場合は、全額免除期間については保険料を納めた場合の3分の1、半額免除については保険料を納めた場合の3分の2となります。(注意) 半額免除は、半額納付が必要です。

## 子育ての悩み

### おやつのポイント

9月は「食欲の秋」ですね。今月はおやつに関するお話をしたいと思います。子どもにはなぜ、おやつが必要なのでしょう。それは子どもはからだの小さいわりに多くの栄養をとらなければならず、1日3回の食事では間に合わないからです。

また、おやつは栄養のためばかりではなく、子どもに楽しみを与えるものでもあります。楽しく栄養がとれるのがおやつの良さです。しかし、おやつは肥満や

虫歯の原因になるのも事実です。そこでおやつのポイントをご紹介します。おやつには菓子、ジュース類が多く使われますが、甘味が強いものは与えすぎないように気をつけましょう。ジュース類の1缶には

砂糖が25gぐらい入っています。それだけのおなかがいっぱいになってしまっています。おやつは食事の一部と考えて、みかんやりんごなどの果物、野菜、穀類や乳製品などの栄養、エネルギー源になるものがよいと思います。

甘いものや粘着力のあるお菓子を食べた後は麦茶や水などを飲ませたり、歯を磨いたりして虫歯に注意しましょう。

## 今月の健診と予防接種

《乳幼児健診》  
今月の健康診査対象のお子さんは別表の通りです。避難先の区市町村で実施

日を確認のうえ、受診してください。母子手帳を受け取ったときに年間予定を配布してい

### 別表 乳幼児健診

健康診査	対象誕生日
3~4か月児	平成16年5月~6月
1歳6か月児	平成14年10月~15年3月
3歳児	平成12年10月~13年9月

《予防接種》  
生後3カ月をすぎると予防接種を受けられるようになります。ワクチンにより接種時期が異なりますので、母子手帳を確認のうえ接種をお願いします。定期接種(BCG、ポリオ、三種混合、麻しん、風しん、日本脳炎)は公費負担となります。自己負担で接種された方は、「予防接種費支給申請書」に「領収書」を添付して保健福祉課にご請求ください。予防接種にかかった費用は三宅村で負担します。いづれも「支給申請書」用紙は三宅村新宿総合事務所保健福祉課まで請求してください。

▽問い合わせ先 保健福祉課 係03(53320) 7827。

# 高遠町へ『体験学習』

## 思い出を大切に頑張ろう！

全島避難してから4回目「高遠体験学習」を7月21日から23日の2泊3日の行程で実施しました。高遠北小学校の心温まる歓迎や高遠町教育委員会の



「高遠北小」のみなさんと記念撮影

子どもたちへの気配り、さらには各地に避難している子どもたちが久々に集まり三宅の友達としてひとつにまとまって活動できたことが印象に残ります。子どもたちにとっても楽しく思い出に残る高遠での3日間を過ごすことができたこと

できたことと思います。1日目の午後、高遠焼を作りましたが、土をこねて制もが多く、楽しいひとときを過ごしたようです。国立信州高遠少年自然の家では夜、散策をした際に蛍を見る子どもたちから、大歓声があがりました。

2日目、鷹山ファミリー牧場でのソーセイジやバター作り、乳搾り、魚つかみ、乗馬、トラクターと初めて体験することが多かったと思います。子どもたちのトラクターに乗ったときの歓声やおそろおそろ触る牛の乳、真剣なまなざしで馬の背に乗ったり、魚を素手でつかまえるよう奮闘する様子が見られました。

3日目、暑い日差しの中、高遠町ウオークラリーも実施し、参加者は小学生20人、中学1年生7人、幼児1人、保護者20人、引率者13人で計61人の参加となりました。特に今回は中学1年生にもリーダーとして参加してもらいました。

バス2台に分乗し都民の森へ出発、キーホルダーを作るキャンプファイアーが

汗をふきふきポイントを見て歩く様子が思い出に残ります。3日間の「高遠町体験学習」では子どもたちの笑顔、

真剣に取り組む姿、協力、励まし合う姿を見ることができ、とても有意義な3日間を過ごすことができたと思います。これからも、三宅島にみんなで帰る日まで、三宅島に帰ってからも今回の高遠の思い出を大切に頑張ってもらいたいと思います。

# 三宅村学校便り

(39)

## 自然の中で交流教室

三宅村立小学校 自然の中で交流教室  
ほかの学年の児童にもぜひ宿泊の行事を体験させてあげたいと考え、今年度は東京都奥多摩町にある山のふもとキャンプ村の協力と村からの支援を得て1泊2日の「自然体験交流教室」を計画しました。また、こ

成、フィールドアスレチックを楽しみました。その後キャンプ村へ入り、すぐに夕食の準備、カレー作りと飯ごう炊き、サラダ作り挑戦。特に力を発揮したのは、中学生と

きました。すでに真っ暗になった森の中のテントで秋の気配を感じさせる虫の声や川の流れる音を聞きながら、子どもたちは森のゆつたりとした時の流れを楽しんでおりました。大人は先日、平野村長から出された来年の2月の避難指示解除の方針や三宅村教育委員会の方針等をめぐる話や三宅島の話をしました。

2日目はキャンプ地を後にして、日原鍾乳洞を見学しました。子どもたちも自然のクレーターにびっくりしていました。その後、新宿駅前と玉川上水駅前が無事解散となりました。

今回は、参加した児童・生徒がみんなできつくりと

自然に親しむことができ、また、なかなか会えない三宅の友達と今まで以上に仲良くなれたことが大きな成果だと思います。

今後も三宅村立小学校として、4月の学校再開に向けて希望を持ってさまざまな準備を進めていきたいと思っています。



思い出に残るキャンプファイアー



都民の森での記念撮影

# 柔道道錬成大会を開催

## ブロック3位に入賞

平成16年7月26日(月) 日本武道館において「第32回東京少年柔道・剣道錬成大会」が開催され三宅島からは5人の柔道選手が試合に参加しました。

【選手名】  
▽平野海輝 君(小4)  
▽長谷川陸 君(小5)  
▽木村瑞樹 君(小6)▽平野拓海君(小6)▽松下隆寛君(中3)

試合は7人1チームのトーナメント戦で行われ、三宅島チームは1回戦シード2回戦(三宅島チーム対立川チーム)4勝1敗1引き分けで勝ち3回戦目は2勝5敗で惜しくも練馬チームに敗れましたが、ブロック

第3位に入賞し、敢闘賞を得ました。選手一人一人が自らの力を出し切り臨んだこの大会を胸に来年の錬成大会に向け頑張っていきたいと思えます。応援ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。(写真提供は三宅島警察署)



健闘した三宅島チーム

# 三宅の子どもたち



菊地 夏波ちゃん (3歳1カ月)  
菊地康記さん、美知代さんご夫妻の長女です。(坪田在住)

踊るのが大好きです。

このコーナーでは未来を担う三宅の子どもたちを紹介いたします。掲載にご協力いただける方は保健福祉課係係 ☎03(53320)7827までご連絡ください。

## 《お誕生おめでとう》

- 松浦 夏音ちゃん(女) 7/13 坪田
- (父) 定和さん
- (母) 朋子さん
- 菊地 邑果ちゃん(女) 7/26 坪田
- (父) 康記さん
- (母) 美知代さん

# 義援金配布等状況調べ

平成16年7月末日現在(単位円)

区分	東京都分	三宅村分	利息	計
収入	1,750,000,000	940,018,593	593,536	2,690,612,129
配布	1,957,808,000(都村計)		—	1,957,808,000
残額	732,210,593		593,536	732,804,129

義援金ありがとうございました。(敬称略)

- |            |              |                   |
|------------|--------------|-------------------|
| 松田 治       | 秋元 敏勝        | 山田 寿夫             |
| 吉田 花子      | シノザキ ヤエコ     | 松田 治              |
| 大野 ハズエ     | (財)雲仙岳災害記念財団 | モリタ ムネヨシ          |
| 栗原 亨       | 大島ダイビング協議会   | 佐藤 公彦             |
| 佐藤 公彦      | 日名子 恭        | 本田 むつみ            |
| 大島ダイビング協議会 | 染林 秋生        | 広段 隆              |
| 事務局        | (株)ダスキンヘルスケア | オカノ ユウコ           |
| 折尾 夫佐子     | 有志一同         | (名簿は平成16年7月31日現在) |